

令和2年度（ 令和 2年4月 1日から
令和 3年3月31日まで ） 損益計算書

（単位：百万円）

科 目		金 額
経常損益の部	経常収益	17,281
	保険引受収益	16,991
	正味収入保険料	4,309
	支払備金戻入額	1,110
	責任準備金戻入額	11,571
	為替差益	0
	その他保険引受収益	0
	資産運用収益	49
	利息及び配当金収入	34
	有価証券売却益	15
	その他の経常収益	240
	その他の経常収益	240
	経常費用	経常費用
保険引受費用		4,605
正味支払保険金		2,784
損害調査費		437
諸手数料及び集金費		1,383
資産運用費用		9
有価証券売却損		3
有価証券評価損		6
営業費及び一般管理費		3,407
その他の経常費用		0
貸倒損失	0	
その他の経常費用	0	
特別損益の部	経常利益	9,258
	特別損失	57
	固定資産処分損	2
	特別法上の準備金繰入額	3
	価格変動準備金繰入額	3
早期退職制度関連費用	37	
営業支店等閉鎖損失	13	
税法当	引前当期純利益	9,200
	法人税及び住民税	12
	法人税等調整額	4,372
	法人税等合計	4,385
	当期純利益	4,815

(損益計算書注記)

1. 関係会社との取引による収益の総額は495百万円、費用の総額は323百万円であります。

2. (1) 正味収入保険料の内訳は次のとおりであります。

収入保険料	4,860百万円
支払再保険料	551百万円
差引	4,309百万円

(2) 正味支払保険金の内訳は次のとおりであります。

支払保険金	2,901百万円
回収再保険金	116百万円
差引	2,784百万円

(3) 諸手数料及び集金費の内訳は次のとおりであります。

支払諸手数料及び集金費	1,544百万円
出再保険手数料	161百万円
差引	1,383百万円

(4) 支払備金繰入額(△は支払備金戻入額)の内訳は次のとおりであります。

支払備金繰入額(出再支払備金控除前、(ロ)に掲げる保険を除く)	△1,126百万円
同上にかかる出再支払備金繰入額	△15百万円
差引(イ)	△1,110百万円
地震保険及び自動車損害賠償責任保険にかかる支払備金繰入額(ロ)	0百万円
計(イ+ロ)	△1,110百万円

(5) 責任準備金繰入額(△は責任準備金戻入額)の内訳は次のとおりであります。

普通責任準備繰入額(出再責任準備金控除前)	△2,983百万円
同上にかかる出再責任準備金繰入額	17百万円
差引(イ)	△3,000百万円
その他の責任準備金繰入額(ロ)	△8,570百万円
計(イ+ロ)	△11,571百万円

その他の責任準備金繰入額のうち、異常危険準備金については、大蔵省告示第232号第2条第1項第一号ロに基づき8,822百万円の取り崩しを実施しております。

(6) 利息及び配当金収入の内訳は次のとおりであります。

預貯金利息	0百万円
有価証券利息・配当金	26百万円
その他利息・配当金	8百万円
計	34百万円

3. 1株当たりの当期純利益は、48,152円28銭であります。

算定上の基礎である当期純利益は、4,815百万円であり、その全額が普通株主に係るものであります。また、普通株式の期中平均株式数は、100千株であります。

4. 損害調査費、営業費及び一般管理費の退職給付費用は、9百万円であります。

5. 関連当事者との取引に関する注記

(単位：百万円)

属性	会社等の名称	議決権等の所有 (被所有) 割合	関連当事者との 関係	取引の内容	取引 金額	科目	期末 残高
その他 の関係 会社	株式会社 JTB	被所有 直接 50.0%	保険契約の引 受	保険料	495	—	—

取引条件および取引条件の決定方針等

(注) 保険契約は、保険約款に基づき引き受けております。

6. 金額は記載単位未満を切り捨てて表示しております。